

電動モビリティシステム専門職大学
第4回 教育課程連携協議会議事録

日時 令和8年3月6日(金) 13:30~14:35

議事 令和7年度教育課程の実施状況について
令和8年度教育課程の編成について

協議内容

学部長から、令和7年度教育課程の実施状況及び令和8年度教育課程の編成について、資料に基づき説明があり、概ね以下のような協議を行った。(以下、○は学外委員発言、●は大学発言)

- 安全指導について教えていただきたい。
- 実験や実習の授業の初回に、作業の仕方、ケガに繋がる行動、注意事項等を徹底して説明している。その後も、毎回作業を始める前に安全指導を実施している。

- 電動化となると、高電圧の領域の知識が必要になってくる。電圧やバッテリー関係の取扱いも考えていただきたい。
- 電気自動車を扱うときは高電圧と低電圧の違いや危険性、工具やグローブの取扱い方等を指導しているが、今後はさらに安全指導を強化していく必要があると考えている。

- 「AI基礎」の授業ではどんなことを学ぶのか。昨今、一般的な企業でもAIは盛んに使われており、アプリを開発できる人材を育てたいという流れがある。そのため、AIに関する授業がもう少しあっても良いのではないか。
- AIに関する授業内容はシラバスに記載されている。現在は機械学習やディープラーニング等の要素技術やAIを扱うための基礎知識を付与する授業を行っている。近年、生成AI、フィジカルAI等の新しい方式も開発されているので、これらを考慮した授業を行う必要があると考えている。

- 専門発展科目について、学生が選択する時期はいつ頃になるのか。科目を選択する際に縛りはあるのか。
- 1年次は基礎的な内容の教育が行われる。2年次から学生は自身のキャリアプランに応じた分野を選択し、その選択した分野の選択必修科目を受講する。2年次に4分野すべてを受講することもできるカリキュラム構成と時間割になっている。3年次に専

門分野の選択必修科目を受講する場合、2年次に関連分野の選択必修科目を受講していなければならない科目もある。そのため、学生は2年次に、自身のキャリアプランに応じた専門分野を意識して選択必修科目を受講する必要がある。

- 学生の就職活動について、どのようなサポートを行っているのか。学生が希望するところに就職できるようにご指導いただきたい。
- 基本的には卒業研究を担当する教員、あるいはその専門分野の教員が指導するが、専門分野以外の教員にも相談することができる体制を構築している。また、就職をサポートする就職委員会もある。今年度は企業セミナーを1回開催した。

学長への報告・意見を踏まえた対応

協議内容は学部長から学長に報告した。協議会委員の皆様の貴重な意見を参考にし、在学生への教育に取り組んでいくこととする。